

鹿児島県漁海況週報

平成29年9月7日発行(8月31日～9月6日)
第2720報【旧暦：7月10日～7月16日/月齢9.4～15.4/潮汐：長潮～大潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

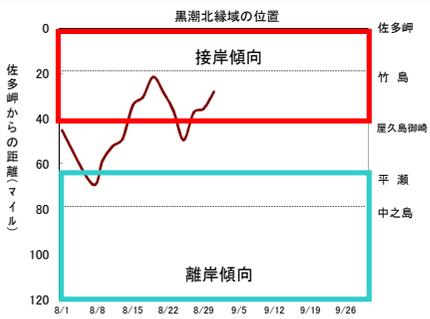
船舶定期検査のため欠測。

○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、9月5日現在、217マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

甌海峡の表面水温は、先週と比較して、0.9℃降温し、平年比較では、“やや高め”となった。その他の海域は、船舶定期検査のため欠測。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	-	-	-	-
鹿児島	-	-	-	-
佐多岬	-	-	-	-
竹島	-	-	-	-
屋久島御崎	-	-	-	-
中之島	-	-	-	-
笠利崎	-	-	-	-
与路島	-	-	-	-
与論	-	-	-	-
甌海峡	28.4	-0.9	+0.7	やや高め

鹿児島～那覇定期客船観測は欠測
串木野～甌定期客船観測は9/6

【漁況】

○定置網

甌島海域では、週計でニシダイ(0.7～2kg)が500kgの入網。西薩南部海域では、シイラ(1～5kg)が1～2トン/日、ハカツオ(1～1.5kg)が500kg/日の入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、週計でハカツオ(1.3～1.6kg)が7トン、ヤマトカマス(100～200g)が1.1トンの入網。大隅半島東部海域では、週計で31統がカマス、サハ類中主体に36トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でチウオ、マサジ、ニハ類主体に11.7トンの入網。

○キビナゴ刺網

甌島海域では、2～4箱/隻・日の漁。西薩南部海域では、1～5箱/隻・日の漁。種子島海域では、1～13箱/隻・日の漁。

○トビウオロープ曳網

屋久島海域では、中トビを20～27箱/統・日、セミトビを12～15箱/統・日の漁。

(まき網、棒受網、カツオ羊釣の漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

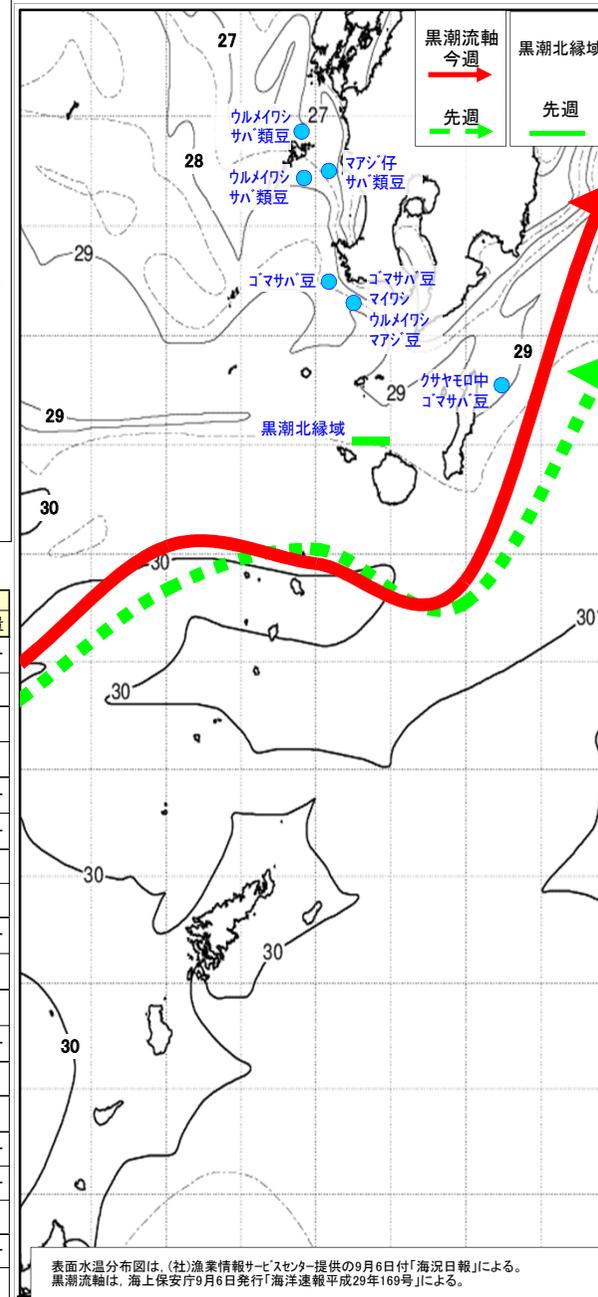
漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	※前年同期(第2671報)					
						1日1統	前週隻数	前週漁獲量	前年同期隻数	前年同期漁獲量	
旋網	阿久根	大	0	-		-	3	86	0	-	
		中	6	81	縄瀬 甌東 串木野沖	ウルメイワシ74 マサジ仔9 サハ類豆7	13.5	32	544	21	306
	枕崎	大	3	143	枕崎沖	ゴマサハ豆78 マイワシ11 ウルメイワシ5	47.8	9	259	5	203
		中	5	74	種子島東 枕崎沖 坊津沖	クサヤモロ中52 ゴマサハ豆36 マサジ豆9	14.7	16	486	8	152
	内之浦	中	0	-			-	0	-	0	-
	山川	中	0	-			-	0	-	0	-
計	大	3	143			47.8	12	345	5	203	
	中	11	155			14.1	48	1031	29	458	
東海旋網	阿久根	0	-			-	0	-	0	-	
	枕崎	0	-			-	1	32	1	98	
棒受網	阿久根	56	86	阿久根沖 長島	ウルメイワシ81 カクチイワシ9 キビナゴ6	1.5	98	142	51	112	
	内之浦	0	-			-	0	-	0	-	
定置網	内之浦	31	36		カマス64 サハ類中10	1.2	32	31	38	15	
刺網	阿久根	大	0	-	甌 牛根深沖	キビナゴ100	0.1	42	4	20	2
		小	0	-			-	0	-	0	-
		海旋	0	-			-	4	2386	1	755
		中	2	13		カツオ小87 キハダ13	6.6	4	17	0	-
		海旋	2	1423		カツオ小52 キハダ34 カツオ中8	711.3	3	862	2	1890

○バショウカジキ情報

流し刺網では、甌島海域で、15～40kgサイズを2～23尾/隻・日、西薩海域で、20～25kgサイズを1尾/隻・日、鹿児島湾口大隅半島側で、20～25kgサイズを2尾/隻・日の漁。定置網では、鹿児島湾口部薩摩半島側で20～29kgサイズが週計で6尾の入網。

○その他

甌島海域では、刺網でイセエビ(0.2～1kg)を5～20kg/隻・日の漁。一本釣りでマダイ(0.7～3kg)を20～100kg/隻・日の漁。西薩海域では、ごち網でマダイ(400～600g)を10～30kg/隻・日、チダイ(200g)を15～20kg/隻・日の漁。刺網でイセエビ(200～300g)を5～30kg/隻・日の漁。一本釣りでカンパチ(1kg)を20尾/隻・日の漁。西薩南部海域では、底曳網でヒゲナガエビを100～200kg/隻・日の漁。かかり網で、アサヒゴ(300～500g)を40～50ハイ/隻・日の漁。志布志湾海域では、底曳網でマダイ(0.6～2kg)を10～40kg/隻・日、ハモ(0.8～1.2kg)を20kg/隻・日の漁。刺網でイセエビ(300～600g)を5～10kg/隻・日の漁。奄美南部海域では、延縄の2日操業でキンメダイ(1～1.5kg)を80kg/隻、マダイ(2～3kg)を70kg/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の9月6日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁9月6日発行「海洋速報平成29年169号」による。